



歌浦っ子だより (学校だより)

「やさしい心 夢かがやく 歌小の子どもの育成」

平成31年 2月26日 文責:校長 内野義和

かがやき広場

2月19日(火)午後1時20分から午後2時40分まで「かがやき広場」ということで各学年の発表会を行いました。

当日は、天候が心配でしたが、雨も風もやみ、晴れ間も見える天気でした。ストーブも用意しておりましたが、思ったほど寒くもありませんでした。また、先週までインフルエンザで休んでいる



子が10人以上いましたが、この日は95名全員が参加しました。

はじめに私の方から子どもたちへ次のことをお願いしました。
・気持ちをこめること。そして感動していただくこと。そのために、合唱は、明るさを届けること。発表は、わかってもらおうようにすること。劇は、役になりきること。合奏は、楽器の音を響かせ合うこと。

合唱は、明るさや希望を子どもなりに歌い上げました。発表は、どの子どもも原稿も見ず、大きなはっきりとした声で、鹿町のよいところ、これからの鹿町のあり方などを説明し、わかってもらいました。劇は、大きなはっきりとした声で、役になりきり演じました。合奏は、集中し楽器を奏で合わせました。

私は、子どもたちのがんばりに途中で涙ぐんでしまいました。地域の方々も30名近く来られていて、「感動しました」、「鹿町のよさを改めて教えられました」と感想を言われていました。

お越しいただき、誠にありがとうございました。

学力テストの結果

1月11日(金)に行った学力テストの結果が出ました。

ほとんどの学年で国語、算数とも全国平均を大きく上回りました。

サポート先生、チャレンジ先生、家庭学習によるご協力のおかげです。また先生たちも、子どもに力が付くように「わかる・できる」授業を工夫してきた結果だと思っております。もちろん一番がんばったのは子どもたちです。集中して学習に取り組みました。喜びたいと思います。

どうしてここまで学力にこだわるかと言いますと、本校の教育目標「夢かがやく」子どもの育成には、この学力はとても大切だからです。学力のせいで子どもの夢が狭められたらかわいそうです。たくさんの、いろいろな選択肢があるようにさせたいのです。

来年度は、学力も数値のアップだけでなく、本物の学力、例えば対話する力、話す力、考える力、表現する力、対応する力も伸ばしていこうと考えています。そのために講師の先生を呼び、先生方も学ぼうと思っています。身内を褒めてすみませんが、すばらしい先生方です。学校と家庭とでさらに協力して歌浦小の子どもたちの力を高めていけたらと思います。よろしく願います。